

(報道発表資料)

2024年5月28日

草加市

東日本電信電話株式会社 埼玉南支店

## 草加市と東日本電信電話株式会社 埼玉南支店が 「防災分野における相互協力に関する基本協定」を締結 ～災害時応急体制・地域防災力の強化のために～

埼玉県草加市（市長：山川 百合子）と東日本電信電話株式会社 埼玉南支店（支店長：霜鳥 正隆、以下「NTT 東日本」）は、2024年5月27日（月）に災害に強いまちづくりの共創をめざし「防災分野における相互協力に関する基本協定」を締結しました。

### 1. 背景・目的

近年、自然災害による被害等は甚大化する傾向にあり、倒木や電柱の倒壊及び飛来物等による障害物の発生に伴い、停電・通信断の被害が発生し市民生活に影響を及ぼす可能性があります。

そのため、発災時における通信障害に対する早期復旧及び通信手段の確保や平時からの連携について相互協力を実施する協定を締結し、災害時の応急体制の強化と地域防災力の向上に努めます。

この取り組みは、災害対策基本法及び防災基本計画に基づき、草加市は住民の生命・身体・財産の保護、生活支援の役割を担うこと、NTT 東日本は通信の早期復旧の役割を担うことを相互に確認し、災害時における協力関係構築と地域の防災力を高めるとともに、災害に強いまちづくりに向け、それぞれの防災活動の最大化を図り、地域住民の安心・安全の確保及び災害対応能力の向上のため、相互に協力することを目的としています。

### 2. 概要

名称：防災分野における相互協力に関する基本協定

締結日：2024年5月27日（月）16:00～（草加市役所 市長公室）

締結者：草加市 市長 山川 百合子

NTT 東日本 埼玉南支店長 霜鳥 正隆

### 3. 協定の主な内容

災害時の通信の早期復旧・支援活動における連絡・協力体制の確保とデジタル技術を活用した防災・危機管理業務の効率化と安全性の推進

## (1) 災害時の情報連携

### ①草加市からの情報連携

- ・ 復旧を優先すべき重要施設（応急救助の拠点となる庁舎等）のリストを作成し、更新の都度、随時提供
- ・ 避難所及び住民が避難している地域等について知り得た情報を可能な限りで提供

### ②NTT東日本からの情報連携

- ・ 通信障害の発生状況や復旧見込等、通信障害に関連する情報を提供

### ③相互の情報連携

- ・ それぞれが知り得た情報（道路陥没、水没、土砂崩落、樹木倒壊等による道路寸断の情報、道路復旧の状況等）を共有

## (2) 災害時の相互協力

### ① 通信の復旧に係る応急措置の実施

### ② 通信の復旧に支障となる障害物等の除去

### ③ 所有する施設や駐車場等の利用

### ④ 住民への通信障害情報等の周知のための、草加市の防災行政無線、防災メール、広報媒体等の利用

## (3) 平時の連携

### ① 地域の防災力向上のため、それぞれが実施する危機管理業務の高度化や訓練等の実施について、相互に協力する。

### ② デジタル技術等を活用して、防災・危機管理業務に関する課題の解決を推進する。



左から 草加市 山川市長 NTT東日本 霜鳥埼玉南支店長

つぎのミライは、  
あなたの街から  
はじまる。

**NTT東日本グループ**